

<留意事項>

- ・ 実技試験は、検定用PCまたは受検者が持参したPCを利用して実施される。
- ・ 受検者は **180** 分間で作業を完了させること。
- ・ 本検定試験では Windows Internet Explorer 8 以降、Mozilla Firefox 27 以降、Google Chrome 33 以降の安定版を指定ウェブブラウザとする。
- ・ 課題で利用する素材は、デスクトップのフォルダ(ディレクトリ)material フォルダに配布している。それぞれの課題に従い、課題データは適切なフォルダ(ディレクトリ)に保存を行うこと。保存するデータは課題分のみとし、不適切なデータの保存や不要なファイルがある場合は減点の対象となる。また、受検者は作成中の課題が指定のブラウザで正しく閲覧できる状態であるか、適宜、受検中に確認することを推奨する。
- ・ 作成するデータやページファイルには2バイト文字は使用せず、半角英字のみとして、スペースなどをいれずに作成すること。またファイルのデータ形式、拡張子等にも留意すること。保存先は問題で作成を指示されたフォルダを作成し必ず保存すること。問題で規定された以外のデータは一切、採点の対象とならない。
- ・ 本検定試験では、ハイパテキストタグ付け言語(HTML)については JIS X 4156:2000 (ISO/IEC15445:2000) および W3C(ワールドワイドウェブコンソーシアム)HTML4.01 以降を推奨し、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)はW3C XHTML 1.0 以降を推奨する。段階スタイルシート(CSS)については JIS X4168:2004 およびW3C CSS 2.1 以降を推奨する。ただし、HTML5 についてはCR-html5-20140204、CSS3 の各モジュールは 2014 年 4 月 1 日の時点で W3Cにおいて勧告されているものを推奨する。また、HTML、XHTMLと明記し記述している場合はそれに従うこと。また、作成するHTMLファイルの文字コードはUTF-8 にすること。

作業課題：ウェブサイト構築

以下の<ウェブサイト制作要件>に従い、ウェブサイトデザインし構築しなさい。

<ウェブサイト制作要件>

1. 課題1～4の指示に従い、仕様1～4の要件をすべて満たした全3ページ以上のウェブサイト(トップページを含む)を作成しなさい。その際は、サイト構築に必要な情報を、<A.ウェブサイト提案依頼要件(RFP)>を参照し設定すること。
2. 作成が必須であるのは「トップページ」並びに、フロントエンドの「セミナー情報検索ページ」「セミナー情報ページ」の3ページである。これらのページには必ず、<A.ウェブサイト提案依頼要件(RFP)>中の「サイトに要求される機能・情報」で指定される内容が含まれなければならない。これら3ページ以外のページ(ダミーページ)の作成については任意であるが、作成した際は、ダミーページから必須の3ページに対して適切にリンクが稼動する状態としないといけない。
3. 下記の図は2.で指定された各ページを示すが、メニュー、ナビゲーション、各種リンク、階層については、仕様に従う限り自由に構成してよい。ダミーページのページタイトルについては、内容に沿った適切なものを任意で指定すること。



※「セミナー検索ページ」は、検索入力(待ち)画面と検索結果表示画面の2種を表示させるものとする。

4. トップページで使用すべき文章の素材が、プレーンテキストの状態デスクトップの material フォルダの data フォルダに収納されているので利用すること。その他の文章については、任意で創作し追加しても構わない。
5. 各ページで使用すべき画像ファイルは、デスクトップの material フォルダの img_data フォルダに収納されているので、ページ内容にふさわしいものを選択し、適切な状態に加工して使用すること。その他のパーツなどは、任意で創作し追加しても構わない。
6. ロゴマークとして使用すべきグラフィックデータが、デスクトップの material フォルダの graphic_data フォルダに収納されているので、必ず logo.ai または logo.eps のいずれかを選択の上加工し、必要に応じて適切なファイル形式に変換して使用すること。
7. ウェブサイトは PHP、MySQL を利用した動的なサイトとして構築すること。また必要に応じて phpMyAdmin を利用することができる。
8. セミナー検索ページに使用するデータは、デスクトップの material フォルダの db フォルダに sample.db として収納されている(UTF-8 で記述されている)。これは MySQL からダンプされたものであり、リストアして使用することができる。
9. MySQL と連携させ使用すべきセミナーの画像は、デスクトップの material フォルダの db フォルダ内の images フォルダに収納されている。画像のファイル名は、テーブル「teachers」のカラム「lecture_photo」で指定されている。
10. 課題の提出については、各自のウェブサーバの DocumentRoot にデータを適切に保存し、保存先のディレクトリ直下に index.html または index.php を配置することとする。なお、PHP 等で DocumentRoot の外にモジュール等のファイルを配置する時は、Script 側からは相対パスでアクセス可能にしておき、これらのパスはチェックシートの記事欄に記述しておくこと。また、課題作成過程の各種ソースファイルなどは、デスクトップに source という名称でフォルダを作成して、保存しておくこと。

<A.ウェブサイト提案依頼要件(RFP)>**依頼者:一般社団法人ウェブデザインスキル振興会****一般社団法人ウェブデザインスキル振興会について**

一般社団法人ウェブデザインスキル振興会は、ウェブデザインスキルの振興、普及活動を行っている非営利団体である。ウェブデザインにかかわる技能者の人材育成、ウェブデザイン技能競技会の実施を目的として設立された。特にウェブデザインにかかわる能力向上セミナーを 2015 年 4 月より開催する予定である。キャッチフレーズ(コーポレートステートメント)は、「世界に通用するウェブデザイナーへ」である。

ターゲットユーザ

対象利用者はウェブデザインスキル振興会に興味を持つ方、またはウェブデザインスキル振興会が実施するセミナー等を受講する見込みのある方々。ターゲットとする年齢層はウェブデザインスキル向上に興味のある 18 歳以上の男女、閲覧者は 10 代後半から 30 代のキャリアアップを目指す男性が多い。対象利用者にはパソコン操作に習熟していない高齢者も一定数おり、アクセシビリティやユーザビリティにも配慮した構成、ナビゲーションが必要である。

企業情報

商号:一般社団法人ウェブデザインスキル振興会

英字表記:Association for Web Design Skill Promotion

コーポレートカラー:# 003366

住所:〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-X-Y 新宿アイランドタワーウエスト 45 F

電話(代表):03-XYZX-LMNO FAX:03-XYZX-LMNO Email: info@wdsp.com

コピーライト表記:Copyright 2015 WDSP All rights reserved.

サイトに要求される機能・情報について

※注意:要求は順不同であり、1 つの項目が 1 つのウェブページをあらわしているわけではない。

- ・与えられた組織のロゴタイプを必ず使用し、コーポレートカラーを必ずウェブサイトに用いること。
- ・トップページにビジュアルイメージとしてアニメーションを使用すること。
- ・新着情報のエリアをトップページに設定すること。
- ・サイト内検索機能を設置すること。
- ・セミナーの並び替え、検索、選択機能を実装すること。
- ・各セミナーのコース情報も表示できるようにすること。
- ・プライバシーポリシーを示し、組織情報を提供すること。

必須グローバルナビゲーション項目

ホーム

新着情報

組織概要

ウェブデザイン技能競技会

セミナー情報

サイトマップ

課題 1. ウェブサイト制作要件に従い、下記の仕様1を満たすウェブサイトを作成しなさい。**<仕様1 ウェブサイト技術要件>**

- ・(X)HTMLについては JIS X 4156:2000 (ISO/IEC15445:2000) および W3C(ワールドワイドウェブコンソーシアム)の HTML4.01 以降、または拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML) W3C XHTML 1.0 以降に準拠した記述を行うこと。段階スタイルシート(CSS)については JIS X4168:2004 およびW3C CSS 2.1 以降に準拠した記述を行うこと。ただし、HTML5 についてはCR-html5-20140204、CSS3 の各モジュールは 2014 年 4 月 1 日の時点でW3Cにおいて勧告されているものを推奨する。(X)HTMLファイルの文字コードは、UTF-8 とすること。
- ・適切な構造化(structured markup/semantic markup)を行い、ウェブ標準に基づいた設計、実装とすること。
- ・検定指定ウェブブラウザで、もれなく閲覧でき、操作可能なものとする。
- ・ディスプレイ解像度 1024×768 で閲覧でき、操作可能なものとする。
- ・JIS X8341-3 または W3C WIA WCAG2.0 に基づき、アクセシビリティに配慮し制作を行うこと。
- ・画像を使用する際は、画質、階調、圧縮技術など、ウェブ用画像ファイルとしての最適化を行うこと。
- ・PHP および MySQL を利用した動的な機能を持つサイトを構築すること。
- ・ウェブサイト制作要件に沿った、データファイルの保存および提出がされること。

課題 2. ウェブサイト制作要件に従い、下記の仕様 2 を満たすウェブサイトを作成しなさい。**<仕様 2 ウェブグラフィック>**

- ・提供される画像から各ページ内容にふさわしいものを選択し、適切な状態に加工して使用すること。
- ・logo.aiまたはlogo.epsのグラフィックデータを加工して、ロゴマークを作成すること。その際は必要に応じて、ウェブページで使用する適切なファイル形式に変換すること。

課題 3. ウェブサイト制作要件に従い、下記の仕様 3 を満たすウェブサイトを作成しなさい。**<仕様 3 マルチメディア>**

- ・トップページのビジュアルイメージとしてアニメーションを作成すること。
- ・アニメーションは 15 秒以上とし、グラフィックデータlogo.aiまたはlogo.epsから作成されたロゴデータ(イメージ)が含まれていること。内容については規定しない。
- ・アニメーションファイルの容量は 500kバイト以内とすること。

課題 4. ウェブサイト制作要件に従い、下記の仕様 4 を満たすウェブサイトを作成しなさい。

<仕様 4 DB(データベース)によるコンテンツ管理機能仕様>

- ・次の機能を備えたコンテンツ管理システム(CMS)が、DBとの連携を伴って実装されていること。また、CMSはGUIで操作できること。

コンテンツ管理システムの機能

機能名	詳細
並び替え	条件によりセミナーの並び替え、ソートが可能なこと
検索	テキスト入力によるセミナーの検索が可能なこと
選択	選択したセミナーの情報ページの表示が可能なこと ※1

※1 各セミナーは、次の情報とそれに対応する講師情報画像が必ず表示されること。

- ・セミナーコース名
- ・開催年月日
- ・開始時刻
- ・コース詳細
- ・講師名
- ・コメント

- ・CMSの作成にあたってはXSS(クロスサイトスクリプティング)、SQLインジェクションなどに留意したものとすること。

◇免責事項◇

本検定試験において記載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標又は登録商標である。

受検上の留意事項、設問内等では®、TM マークを明記しない。

◇写真素材について◇

本検定試験における写真素材の一部は、写真 AC 様よりご協力をいただいております。